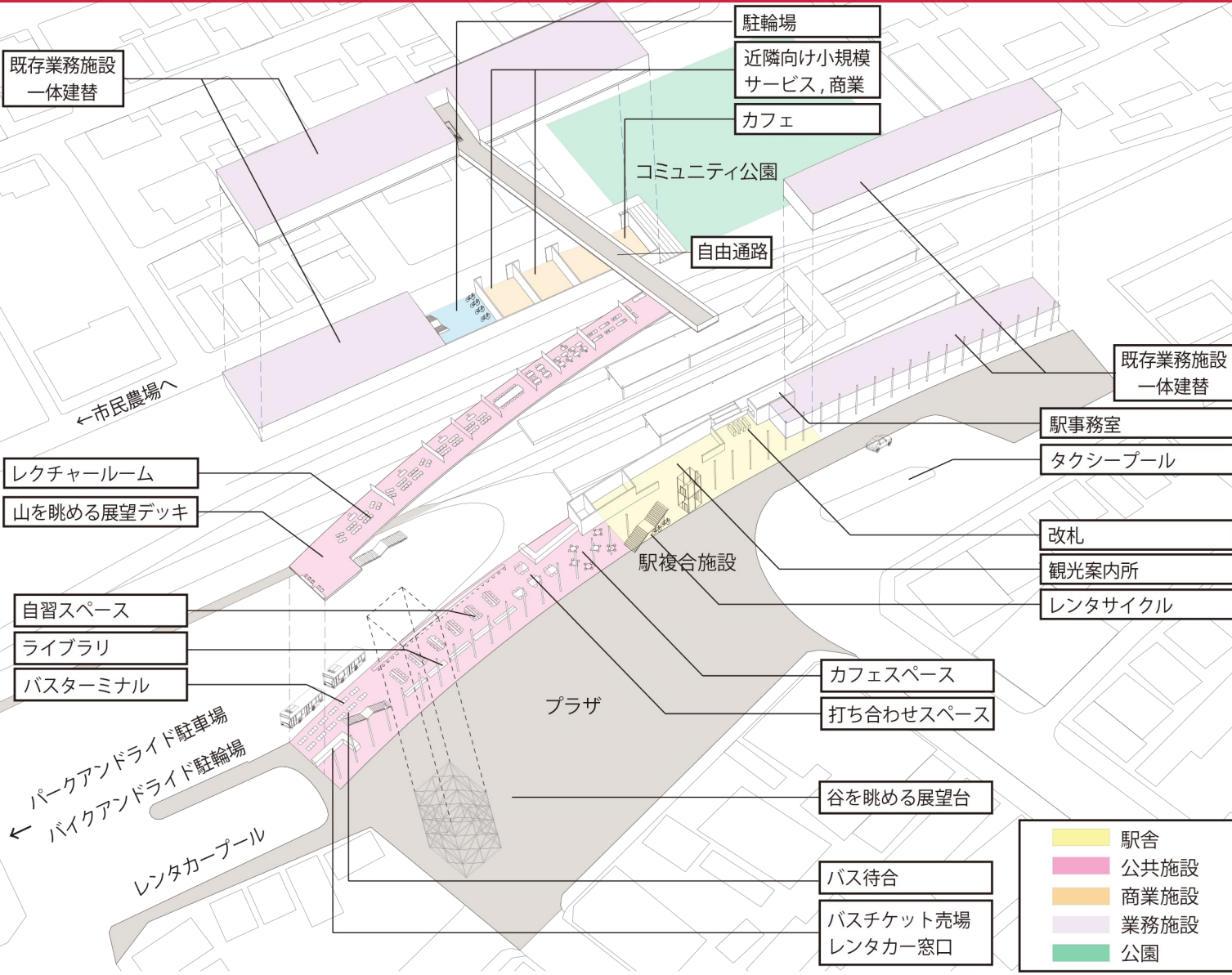


足を止める駅

都市機能推進区域の再編方針は、1.一部を複合施設として一体的に建て替えることで外部空間を囲い取り、豊かな公共空間を創出する、2.多様な交通の結節点としての機能を強化する、3.待ち時間や所用の狭間に立ち止まって、人や事に出会う場所をつくる、の3点である。



駅表(南東)

飯田の新たな顔となるプラザを配し、それを囲い取るように緩い弧を描く駅複合施設を設ける。これは、既存の駅舎とJR関係業務施設、及び新たなラーニングステーションの複合施設である。



ラーニングステーション
ライブラリとカフェを揃えたスペースでは、乗り換えの待ち時間に仕事や打ち合わせ、中高生は下校途中に自習やおしゃべりなど、時間帯によって利用者層が緩やかに移ろう。



駅前プラザ
駅前を自動車交通から解放し、人のための空間とする。歩行者空間は、駅前プラザから松尾町歩行者街路へと連続する。列柱で縁取られた半屋外空間によって駅複合施設と一体的に使われ、いつでも穏やかな賑わいのある広場空間になる。

交通再編

中央に据えられた歩行者空間は、駅からプラザを経て松尾町歩行者街路へとつながり、りんご並木へと導く。自動車交通は、駅複合施設内の待合室から直接乗り込めるバスターミナル(高速バス、路線バス、コミュニティバス、ブッチー)とタクシー・自家用車ロータリーに振り分ける。駅舎に組み込まれたレンタサイクル、及び駅表と駅裏の2カ所の駐輪場で自転車を置く。パークアンドライド駐車場とバイクアンドライド駐輪場で公共交通利用を促進する。本町シェアードスペースでは、歩行者優先で遅い公共交通(コミュニティバス、ブッチー)や一部自家用車が共存する。



事業計画

運営・管理	市	テナント	JR	JR	テナント	市	市	町会	町会	まちづくりカンパニー	民間	民間	市	民間
整備	市	市	JR	JR	市	市	民間	助成	民間	助成	まちづくりカンパニー	市	民間	市
所有	市	市	JR	JR	市	市	民間	民間	民間	民間	市	市	市	市

ラーニングステーション 駅 業務施設 本町通り 松尾町通り 表徳広場 通り抜け原っぱ 拠点

ステージのある公園 みんなの食卓公園 すりばち公園

足を止める駅 ゆっくり行く道 あたらしい中央公園

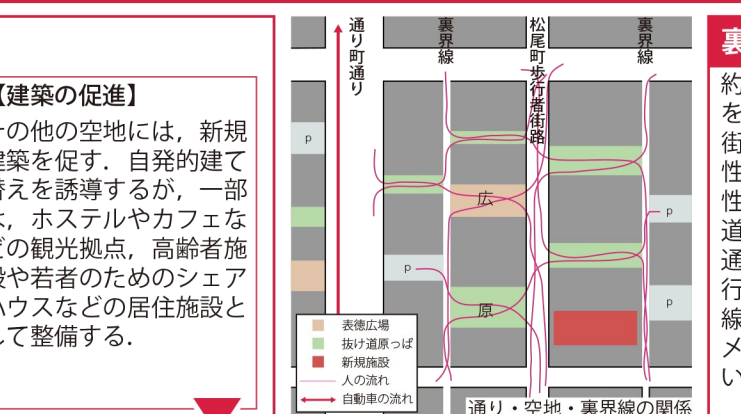
ゆっくり行く道

駅からりんご並木へと導くルートは、本町、松尾町を中心に設定する。「速い交通」である自動車の交通を担う道路に対して、これらの2本の通りは「遅い交通」で性格付けし、本町はシェアードスペース、松尾町は歩行者専用街路として整備する。

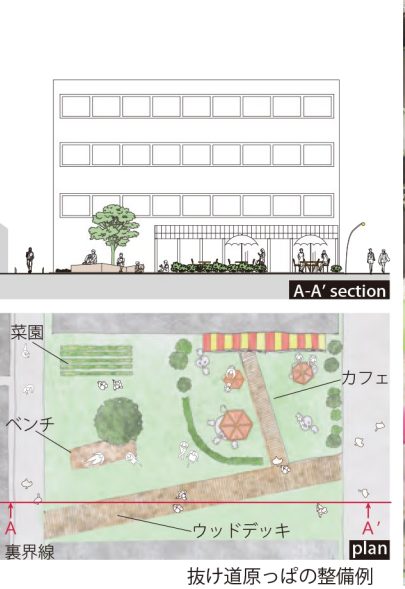
空地の役割分担

本町・松尾町にある空地を立地によって性格付けし、次のように使い分ける。

- 【抜け道原っぱ】**
裏界線へと抜けるルート確保のため、街区にひとつ以上の抜け道原っぱを設ける。原っぱは、町内の住民や企業によって使い方を決め、管理する。菜園、花壇、デッキが置かれるなど、パリエーションができる。
- 【表徳広場】**
表徳とは各町名の雅な呼び名のことで、祭りでは表徳を掲げる風習が今も残る。そこで、月に一度程度の頻度で行われる町日や町内の祭りを開催する表徳広場を町日目にひとつ設ける。ハードサーフェスを主たる仕上げとし、通常は住民の憩いの場として使われ、祭りや緑日の際には会場となる。表徳広場の前にはコミュニティバスの停留所を設ける。
- 【駐車場】**
シェアードスペースの本町通りでは、一定量の駐車を設ける。なお、松尾町利用者のための駐車場は、同街区内の自動車道路(隣接道路)側に設け、裏界線を通してアクセスする。
- 【建築の促進】**
その他の空地には、新規建築を促す。自発的に建て替えるを誘導するが、一部は、ホテルやカフェなどの観光拠点、高齢者施設や若者のためのシェアハウスなどの居住施設として整備する。

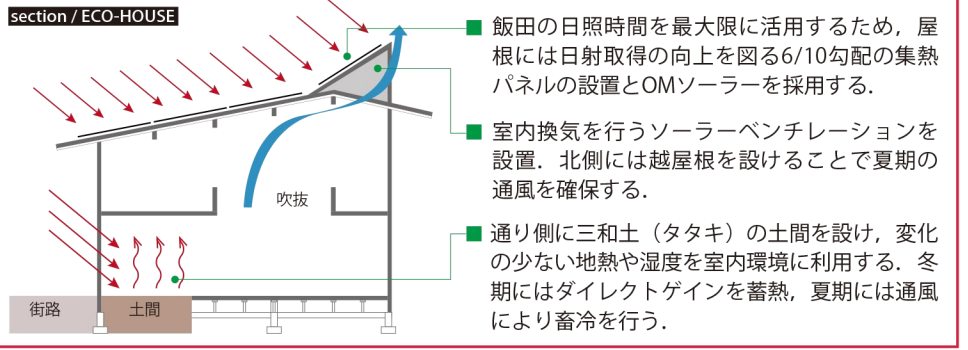


抜け道原っぱ



建築ルール

- 表徳広場・抜け道原っぱに隣接する建物の1階に空室ができた場合は、税金の優遇などにより、飲食店等の店舗の入居を促し、広場側にも入り口を設ける。
- 裏界線に面した1階に空室ができた場合は、バーや居酒屋などの入居を促す。
- 本町・松尾町での建て替え・新築には、助成金などを使って飯田の気候を活かした環境共生型建築を促進し、通りのファサードを緩やかに揃えていく。図を推奨形式とする。



本町シェアードスペース

欧州の先進的な取り組みとして注目を集める、人と自動車が共存するシェアードスペースとする。りんご並木の歩行者優先・車両通行自主規制は実質上シェアードスペースだが、本町通りもそれを継承する。歩車道分離をせずにペイヴメントを統一し、ベンチや植栽を置いて、歩行者優先空間であることを示す。コミュニティバスは、ここでは時速15km速度制限とする。



松尾町歩行者街路

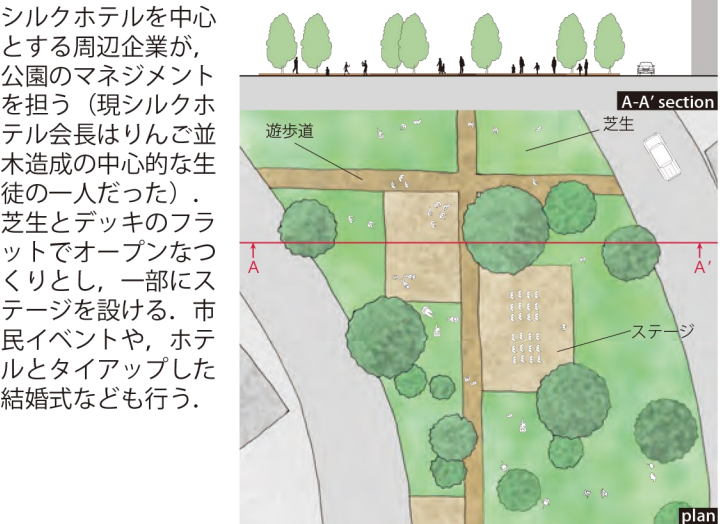
歩行者と自転車のための専用街路とする。路上に緑台のようなデッキと植栽を設け、歩いては留まれるような街路空間とする。一時的に、路上を使ったイベントなどにも使われる。緊急車両の通行は確保する。



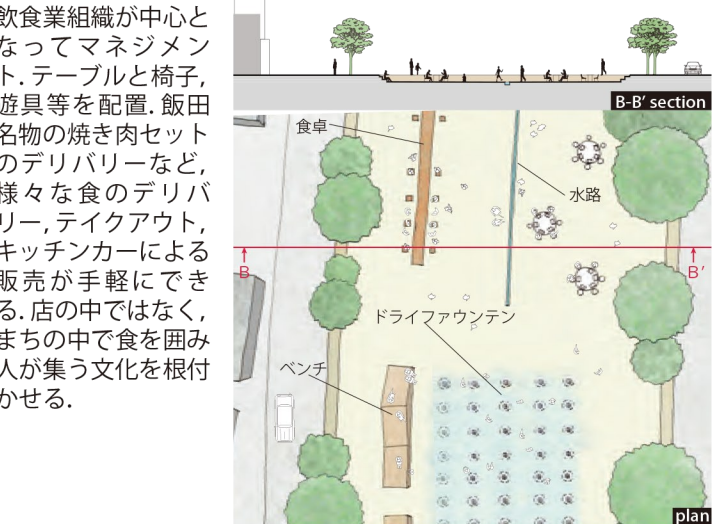
あたらしい中央公園

中央公園の3区画それぞれを性格付けし、民間や市民が管理運営し、より積極的に利用する公園として再整備する。暗渠になっている谷川のイメージを喚起させるよう、3段階に掘り込んでいく断面とする。

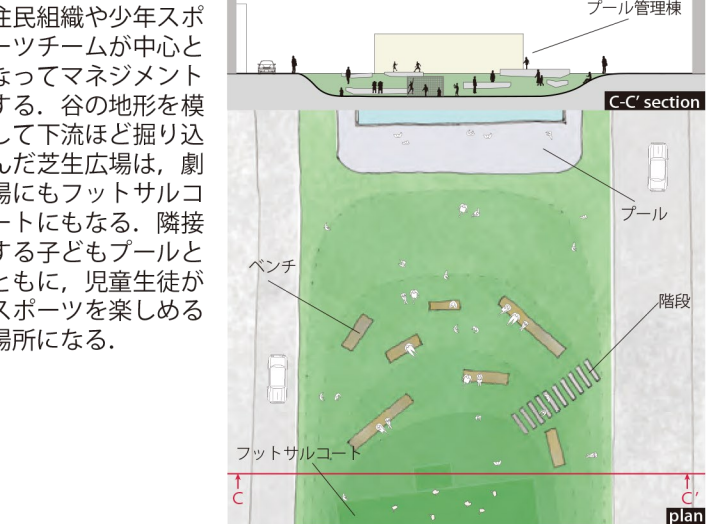
ステージのある公園



みんなの食卓公園



すりばち公園



飲食業組織が中心となったマネジメント。テーブルと椅子、遊具等を配置。飯田名物の焼肉セットのデリバリーなど、様々な食のデリバリー、テイクアウト、キッチンカーによる販売が手軽にできる。店中ではなく、まちの中で食を囲み人が集う文化を根付かせる。

住民組織や少年スポーツチームが中心となってマネジメントする。谷の地形を模して下流ほど掘り込んだ芝生広場は、劇場にもフットサルコートにもなる。隣接する子どもプールとともに、児童生徒がスポーツを楽しめる場所になる。